

# ★神戸の催し物ご案内

11月

## ★音楽★

★純純子

4日(土) ①7時半 ②10時半  
ジャズゲット「1920」 二五〇〇円

★矢沢永吉

10日(金) 6時半 神戸文化大ホール 二五〇〇円  
★第5回兵庫興交楽祭

12日(日) 2時 神戸文化大ホール  
★THE L.A. 4

13日(月) ①7時 ②9時 サテンドール  
★しばたはつみ

15日(水) 6時半 神戸国際会館  
★クロード・チャリ

18日(土) 6時半 神戸文化大ホール 民音/会員・二〇〇〇円  
★ロストレス・ディアマントス

20日(月)・21日(火) ①7時 ②9時 ③11時 ティファリーナ 五〇〇円  
★中村絃子



中村 絃子

21日(火) 7時 神戸文化大ホール A・二五〇〇円 B・二〇〇〇円 C・一五〇〇円



康匠中学合唱部

★神戸文化ホールグリーンステージで  
ユース・コンサート・イン・コウベ  
11月のグリーンステージは、波と緑と友だちと——とのテーマで市内の中、高校音楽部が集う。題して「ユース・コンサート・イン・コウベ」。出演は、須磨ノ浦女子高校、ユース・コーズ部、康匠中学合唱部、神戸高校合唱部、鳥帽子中学吹奏楽部、兵庫高校吹奏楽部。  
11月25日(土) 6時 五〇〇円

★小林旭

22日(水) ①2時 ②6時 神戸国際会館  
★ヤマハ ライブ5サタデー

25日(土) 3時 神戸ヤマハ5F 三三〇〇円 出演/土井グループ  
★ユースコンサート イン コウベ

25日(土) 6時 神戸文化大ホール 五〇〇円  
★さだまさし

30日(木) 6時半 神戸国際会館 二五〇〇円  
★関学大ハロモニカコンサート

30日(木) 6時 神戸文化大ホール 四〇〇〇円  
★関学大クラシックギタークラブ

30日(木) 6時半 神戸文化大ホール 三三〇〇円  
★演劇★

★俳優座「人形の家」  
10日(金) 11日(土) 14日(火)

15日(水) 16日(木) 6時15分  
12日(日) 1時半 神戸文化大ホール 神戸労働/一九〇〇円

★こどものためのミュージカル  
「ユタとふしぎな仲間たち」

11日(土) ①2時 ②5時 神戸文化大ホール 八〇〇円  
★神戸勤もの演劇教室

「ジョー・ヒル」  
11日(土) ②2時 ③6時半

12日(日) 2時 神戸文化小ホール 一〇〇〇円

★小松徹&林田創作舞踊研究所公演

「走れメロス」  
25日(土) 7時 芦屋ルナホール

二〇〇〇円(前売・一五〇〇円)  
★劇団四季「ウエストサイド物語」



ウエスト・サイド

29日(水) 6時半 神戸国際会館 S・三〇〇〇円 A・二七〇〇円

B・二四〇〇円  
★劇団タムタム「桃太郎」

29日(水) ①10時半 ②1時半  
神戸文化大ホール 九五〇円

★神戸市外国語大学演劇部  
「逆光線ゲーム」

30日(木) 6時 神戸文化小ホール  
★その他★

★地唄と舞踊  
「武原はん・吾妻穂穂」

5日(日) 3時 神戸国際会館  
★上方落語協会

7日(火) 6時 神戸文化大ホール 前売・二〇〇〇円 当日・二五〇〇円

★法村友井バレエ団  
「くるみ割り人形」

8日(水) 6時半 神戸国際会館  
★学生のための能・狂言鑑賞会

14日(火) 1時45分 神戸文化大ホール 七〇〇円  
★市民映画劇場「草原の輝き」

18日(土) 2時 21日(火) 22日(水) 6時半 神戸文化小ホール 四九九円  
★神戸狂言の会

24日(金) 神戸文化小ホール  
①学生の部 2時半 五〇〇円  
②一般の部 6時半 二〇〇〇円

## ●愛読者招待席

神戸っ子読者に左記のステージをご招待(それぞれ10名様)

★吉本寄席

11月14日(火) 2時

神戸国際会館

★小林旭

11月22日(水) ①2時 ②6時

神戸国際会館

ご希望の方は葉書に住所・氏名・年令・職業を明記の上、神戸っ子編集室(吉本寄席)小川旭2時「小林旭6時」の係まで

## ●愛読者優待席

神戸っ子読者に左記のステージを割引優待致します

★中村絃子ピアノ演奏会

11月21日(火) 7時 神戸文化大ホール

A・二五〇〇円 B・二〇〇〇円

C・一五〇〇円をそれぞれ一割引

★劇団四季「ウエストサイド物語」

11月29日(水) 6時30分

神戸国際会館

S・三〇〇〇円 A・二七〇〇円

B・二四〇〇円をそれぞれ一割引

★ダイクダックス クリスマス

コンサート イン コーベ

12月18日(月) 6時30分

神戸国際会館

S・二八〇〇円 A・二四〇〇円

をそれぞれ一割引

★松山バレエ団「コッペリア」

12月22日(金) 6時

神戸国際会館

S・五〇〇〇円 A・三〇〇〇円

B・二〇〇〇円をそれぞれ一割引

★第九シンフォニーの夕べ

12月23日(土) 7時 神戸文化大ホール

指揮/朝比奈隆 大阪フィル

独唱/岡田晴美 井上和世、田原

祥一郎、三宅 合唱/神戸土曜

会合唱団はか

A・三〇〇〇円 B・二五〇〇円

C・二〇〇〇円をそれぞれ一割引

ご希望の方は電話か葉書で神戸っ子編集室・優待係八川崎Vまで

## ●小山乃里子コノリの 華麗なる挑戦

19

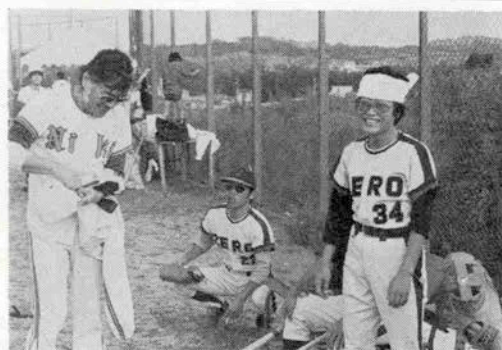
# 背番号はカネヤンと同じ 34

テレビの画面からは、ヤクルトの広岡サンの胸上げの  
もようが流れている。この日を持ち兼ねたファンが、内  
野や外野から球場に走り込んで来る。プロ野球のシー  
ズンも終ったなあ。わが金ヤンもロツテを去るし、来シ  
ズンからどこを応援したらいいんだろう。ああ、空虚な  
この心。

しかし、あの胸上げ、本当に嬉しそうだなあなんて考  
えながら、ふと、そういうばこないだもたしか私の目の  
前で胸上げ騒ぎがあったつけ。あれも嬉しそうだったけ

ど、いかにも身内だけって感じていささか寂しかったな  
あ。しかし、草野球ってあんなものだよなああとビールを  
一口飲んだ。いつ、どうやってやったのか、左手の親指  
のつけ根、突き指しちやってまだ痛い。指だけじゃなく  
って、心だって本当は痛んでる。

本当にうちのチームってどうしてああ弱いんだろう。  
チームが結成されたのが、そんなたいそうなものじゃな  
いな。つまり物好きが集まったのが、夏の終りだった。  
いつも行く六甲の「GEN」でそんな話が出て、無理や



上 試合前のひととき。ハチマキなんかしちやってさ。  
中 おねえちゃん、なんでズッとベンチに座ってるの？  
下 負けた後の弁当も美味いモンです。



り九人集めて、誰がどのポジション、なんて決めるよりもユニフォームの注文の方が先だった。それも出来るだけカッコの良いやつを、とロッテのそれに似た、横のラインがだんだん太くなって足元に行く程細くなるという、割に足が長めに見えるデザイン。その時点での私の役割は、広報担当とチアガールだった。タンポン、もといえ、ポンポンを両手に、派手に応援するぜと約束したもんだった。

それが九月の第一日曜、朝四時起ききのボートアイランド。対戦相手は六甲サンダース。健闘むなしく(とメンバーは言うが……)、十八対十三で負けた。私は行けなかったで、ずいぶんの打撃戦だったのねえと感心すれば、打てばヒットで、打たない時はフォアボール。どんな試合ぶりやら見当もつかぬ。それがその次の試合、これまた朝六時起きで出かけた明石のはずれ、相手は神戸

二紀。相手の顔ぶれを見れば、平均年齢においてこちらが優位。いけまっせえ、と張り切れども、こちらが取った点数は数えたが、相手が何点取ったのか途中までは指おり数え、めんどくさくなって終わって聞きに行ったら、なんと二十一点も取られていた。こちらはそれでも五点取った。その試合振りを見ていて、私はがぜん使命感に燃えたのである。こらあかん、ノコが入らなあかんと。なんせねえ、外野に球が飛んだならそれはもう落地点に人がいようがいまいが、たいてい二塁打か三塁打。つまり、グラブに球がつかないというか、なじまないというか。たまにフライを誰かが受けたものなら、ウオーだの、ヤッターアーだの、まわりは大歓声だし、取った本人もしばしうっとり。内野ゴロ、ああ取った、投げた、一塁手のグラブに入った。アウト。と思いきや球は何故かボロリ。その試合を商売用の声をつぶしてまで

いっちょまえにユニフォーム着せてもらって、いっちょまえのフォームで投げる様子は、まるで水原勇気、そんなエエもんか。



アレ？ コラッ！ 何で当たらんのかや！



これで受けてればアウトなんだがなあ。

応援しているうちに、ノコもユニフォーム作ろう、ノコが入らないかん、とかたく心に誓ったのである。申し出はすんなり通り、六甲のヤノスポーツの兄いちゃんが苦笑していたけど、スパイクからなにから一式そろえ、そして十月一日の試合にそなえた。

その間、ちよつと北海道に行ってる間に、今のゼロチームと試合をやつて、これは勝つたのだそう。夜中電話がかかり、やつたあーとむこうでメンバーがわめいている。それにしても十三対十二。まあ一点差であろが勝つというこはいいことで、その調子でいこうぜと、一日の必勝を誓つたものだった。

そして当日。前日の雨が嘘みたいな素晴らしい秋晴れの日曜日。神戸市長杯をかけて、神戸美術家野球大会。参加は、行動美術、モダン・アート、神戸二紀、芸術学林、そして我がゼロ。一番乗りで練習したもんだから、行進に移るころには汗ぐつしより。テントの下には市長杯をはじめ各トロフィがずらりと並び、大会委員長が元町画廊の佐藤さん、来賓は近代美術館の横崎館長、ブラカードを持って、いざ入場式。なんとなく高校野球の入場式みたいで、うれしくなっちゃう。選手宣誓はうちのチームのチューちゃん。

「我々は、堂々と誓うこと、誓いますう」

ちこうてばかりや。サイレンこそ鳴らなかつたがいよいよ試合開始。

我がゼロと芸術学林の「はてしらーず」。むこうはやたらほりなんぞひらめかせてにぎやかな応援。横のたれ幕をみて、みんな同時に「箱知らず」やつてよしといった。普段マージャンばかりしてるのが丸わかり。河村カントクが、最初はベンチにいてくれるか、というので、不足ながらもまた応援団。一回の表、なんと先頭バッター、ねぼりにねばってライト前。ついで、すると二塁へ。草野球というのは実に盗塁がしやすい。こんなことがあつていいのだろうか。ワンナウト二塁三塁。押せ押せ。あー、三振。しかし、その裏、はてしらーずも





いや確かに投球フォームは良かったデス。ただ……ボールはホームベースまでとどきませんでしたけど。

三塁の走者帰らずで0点。とにかく初回0点で押さえたのは、チーム結成以来初めてのことで。みんなの顔が輝いている。二回も、こっちも点は取らなかったが(ランナーは出るんだけどなあ、後がどうもねえ)むこうにも点は取らせなかった。いよいよもってポジションから帰ってくる足取りも軽い。ひよっとしたら勝てるんじゃないかろうかなんて空気がもはやベンチにただよいだした。三回一点取られた。一点位点のうちにいらん、次は大量得点でいこうぜ。まだ足取りは軽かった。しかし、どうしても点が取れない。四回、カントクに出さしてくれとに行こうかなあ、まだいいかなあ。と、ここであちのピッチャー、ややくずれる。うちのチームの欠点はピ

ッチャーの替えがないということで、立候補したやつはいたみたいけど、一回もストライクが入らず、全員一致ではずされたことがあり、彼しかない。なんとかがんばってほしいの願ひもむなく、相手のバットはカンコラキンと鳴りひびく。あの回で何点入れられたのかなあ。うちのスコアラーは、点数聞きに行くに極端に不機嫌になる。長いながあーい四回が終り、五回のうちの攻撃、なんとか一点取り返ししたもの、その裏、またまた相手チーム名のごとく、はてしらず攻撃は続き、とうとう不名誉にも情けなくもコールドゲームの宣告。ラジオで喋ったもんだから、はるばる姫路から女の子が応援に来てくれたのに、ノコの見せ場は与えられず、十八対一で我ゼロは負けたのであります。

なんでえ、なんでえ、仕事でだったら絶対起きない、六時に起きて、バッチリユニフォーム、背番号はカネヤンと同じ34、着こんで来たのに、出たのは入場式と表彰式だけ。みんなむつり弁当を食べ、三々五々草むらにひっくり返って寝てしまった。

今日なんか、外野フライだってちゃんと取れたのになあ。まあ、一歩ずつやってくなくちゃあ。しかし、こうなりや王ポジションを獲得しようと思ったらピッチャーしかないなあ。いっちょ、水原勇気みたいにがんばっぺえか。赤毛のサウスボーって本も面白かったもんなあ。

なお、これは当方にまったく関係なく、当日は神戸二紀が優勝したというのをいであがらします。



勝ってこのカップをもらうんです……とは試合前の話。



動物園飼育日記 — 147 — 亀井一成

●ほんまもんチンパンジーへの特訓〈Ⅳ〉



えっ！神ちゃんにお嫁さんが…







銀太と同居生活をはじめた神ちゃんと筆者

モンチッチと名づけられた、まさにおもちゃ的人形の猿なんか恐いことあれへん。ギョッとわし握み、エイッと投げすて、あとは布切れ扱いだ。

その神ちゃん、縮尺何分の一という見事な出来ばえ、剥製のようなゴリラの人形には、毛を逆立て、顔は青さめ、近づくこともできなかった。

頑具に持たせていたボールを投げつけ、親の膚代りかたときも離さずしがみつく毛布を、エイッと広げるようにやはり投げつけ、そのゴリラの人形にかぶせる。とにかく直接手で触れることを極度に恐がる。だからといっ

て相手が「何者」であるかという確認行動はやめない。

人間なら、知能の発達とともに親と他人の違い、さらには動物と人間との区別もできるが、その発達段階において、自分自身の姿を自覚する手がかりに「鏡」という文明の器具を使う。だが、そうした器具を持たない動物がどのような手順で自分を判別するのであろうか。例えば原産地の違う幾種類もの子ザルを同居させると、明らかに同じ種類のもの同士が集まる。ペンギンもカモもそうである。鏡を持たない彼等はいったい「本能」だけが手がかりなのであろうか、この仲間の確認についての行動にはナゾが多い。

神ちゃんもまたそうであった。モンチッチと剥製のなゴリラの人形への反応が明らかに違った。

いや、そうした、相手の判別をする神ちゃんに「エーゾ神、お前にはちゃんと物を見分ける知能があるんや」と過保護ババといわれようがいつこうにかまへん。私は大いに声援を送ってやった。

さて、次のプログラムへと進み、人形から、ほんまものチンパンジー「銀太2才」を神ちゃんと同居させ、人間以外の動物、いや同じ仲間との生活体験をさせることになった。

この銀太については幾度か記したが、ここでもごく簡単に知って頂こう。

幾らよく似た人形とはいえ、神ちゃんの確認行動に対して何の反応も示さない。結果的には布切れ扱いとなった。そうした折り、神ちゃんの兄、銀ちゃんの長男、銀太が母ユキの母乳で育ち、もう独りだちを迎えようとする時期だった。

そこで時折り母親から借りうけ、その銀太との同居によって、神ちゃんにほんまもんチンパンジーとの生活体験を持たせようという試みを実行したのである。

#### 【ずがる銀太に逃げる神ちゃん】

たった今まで母親に抱かれていた銀太は幾らやさしくしてやろうが、ほんまのチンパンジー神ちゃんを見たと

たん、私をふり切って神ちゃんのおりの中へ駆けこんだ。銀太はまさしく救いを求めてすがりつこうとしたのである。

だが、駆け寄られた神ちゃんにとっては動かない人形しか体験がなかったから、それこそ、必死の悲鳴をあげ逃げ回った。右に左に、上に下にと神と銀太は互いに疲れ果てても、だめだった。「銀太、かんにんしてよ、何もかもが神ちゃんのためや、でも、母さんの元へは必ず返してやるから……」

最初は短時間の同居から、宿泊までさせ、母親から銀太を借りること五度。もうずい分とどちらもが落着き、銀太の動きに逃げていた神が、次第に近寄りはじめ、手



すがる銀太に逃げる神ちゃん、

指を触れはじめた。そして、形勢が逆点した。「神ちゃん仲良くしてよ」と差し出す銀の手をひっぱたく。さらには道具を投げつけるという、相手が弱いと知ったら、幾らでも大胆な態度にエスカレートしていく神ちゃん。「コラ、神ちゃん、悪いぞ」という、凄人だかりの視線は、ちっちゃな銀太への声援にかわっていった。

【えっ、神ちゃんにお嫁さんが！】

さて、こうした神ちゃんの特訓は、何もかも私のプログラム通り、仮りに銀太と折合が良くなり、抱きあう神と銀太になったとしても、実の所、どちらも「男の子」もちろんのこと「神ちゃんに、いい嫁はいないものか」と縁談をもちかけていたんですよ。

その日、去る十月九日銀太を連れ出しはじめて、僅か二カ月余り、銀太との同居六度目、今度は昼夜の同居を少々争っても数日は続けてみよう。つまり、本格的に同居させる手順だった。

「少々咬みますが、一度見ませんか、もう今回で当分は輸出許可が出ないと原地業者がいつているので……」と運ばれてきたのは午後三時前、オリの中でうずくまっている、何だか哀れな姿のチンパンジーに呼びかければ、そろりと僕の顔を見あげてきた。

「うん、いい顔してる」それに気に入ったのは、ちっちゃなお尻を僕に向けてきたのである。

そろり、指先で触れて僕からもあいさつしてやったら、背も頭も金網越しに寄せてきた。

「この子載きましょう」

うれしかったです……。

運ばれてきたオリから出してやるにも咬みつくので業者の方々も一度も触れたことがないという。

生後三才半、すでに永久歯に換わりはじめ、もう独り立ち、親の胸にすがりつくことをしない。オリから連れ出そうとした私の手にも咬みついてきた。

だが、その直後尻をむけてくる。つまり、お尻のプレゼンティングだ。

「よしよし、かまへん、恐いことばかりの連続だったにちがいないや、」

「はよ、神ちゃんと仲よくなっておくれや」と思わずいい聞かせながら、何度も、メスであることを確認しようとした、私に突然、キャツッ受けとめた右手に力まかせ咬みついてきた。痛さとしたり落ちる血に、

「よし、この子はほんまの嫁さんや、」

そのお越し入りをじっと見入っていた当の神ちゃん、毛を逆立て相変らず銀の時同様逃げ腰だった……。

その嫁は「アキちゃん」と名づけてやった。

《王子動物園学芸員／写真は宮前康夫》



心あたたまるおいしさ贈ります。

自然の風味のユーハイム。



ドイツ菓子  
Fackelmann's  
ユーハイム®

このマークのお店でお買い求め下さい

本 店 神戸市生田区下山手通 2-31 TEL (078) 331-1694  
三 宮 店 神戸市生田区三宮町 3-15 TEL (078) 331-2101  
さんちか店 神戸市生田区三宮町 1-1 TEL (078) 391-3539  
西ドイツ本店 フランクフルト・アム・マイン・アム・ザルツハウス 1  
ゲテハウス内 TEL (0611) 280262-3



東京

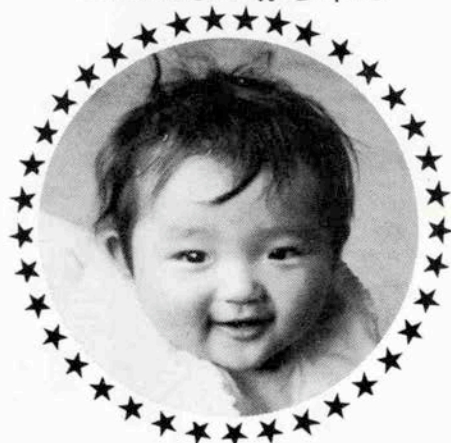
神戸

池袋バルコ店	日本橋東急店	渋谷東急店	銀座メルサ店	銀座コア店	銀座メルサ店	さんちか店	本 店	本部・仕入部
東京都豊島区南池袋一丁目二八-二 (四階きもの小路)	東京都中央区日本橋通一丁目九-二 (四階呉服売場)	東京都中央区道玄坂二丁目二四-一 (五階呉服売場)	東京都中央区銀座五丁目七-二 (六階和装街)	東京都中央区銀座五丁目八-二〇 (四階きものコア)	東京都中央区銀座五丁目八-二〇 (四階きものコア)	神戸市生田区三宮町一丁目一	神戸市生田区三宮町二丁目一-五	神戸市東灘区青木五丁目一五-一九
電話 〇三-九八七-〇五六(直)	電話 〇三-二二-〇五一(代) (内線二九四)	電話 〇三-四七七-三四〇九(直)	電話 〇三-五七四-八〇六五(直)	電話 〇三-五七三-五二九八(代)	電話 〇三-五七三-五二九八(代)	電話 〇七八-三三三-一七〇〇	電話 〇七八-三三三-一五二九八(代)	電話 〇七八-四五二-五二九〇(代)

きもの工芸

おんがら屋

こんにちは赤ちゃん



八尾美也子ちゃん / 芦屋市打出小樋町

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

## 芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大柵町1番18号  
国道芦屋川電停東50米(明治生命南)

☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

## 幼児歯科 小児歯科

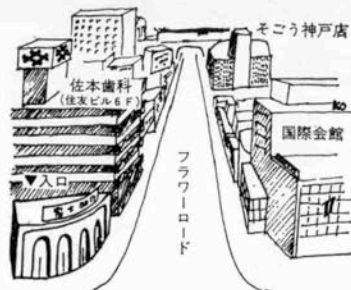
SAMOTO PEDIATRIC DENTISTRY

佐本小児歯科

### 母親教室

(初診日) 火曜日 午前9時30分  
金曜日 午後1時30分  
(木曜日は休診)

そごう前センター街東角・さんちか入口  
住友銀行三宮ビル6階  
〒650 生田区加納町5丁目39  
TEL (078) 331-6302~3







神戶子健康

流れの  
ままに……

★11月のファミリーは

村上 翔雲さん

〈書家〉

百合子さん

エリさん

### ＜高校生＞

恵子さん

<中学生>

真紀さん

<小学生>

うまい水といえは……子供  
のころ飲んだ赤土山の岩か  
げに湧く清水の味が忘れら  
れない。その頃の子供たち  
は、そんな秘密の場所を幾  
つも知っていたものだ。

少年のころ存分に遊び呆  
けた僕は、親となった今も  
子供たちには何でも好きに  
させている。何やら雑文ら  
しきものを夜中まで書いて  
いる子もあれば、バレエに  
夢中の子もいる。犬もドジ  
ヨウもフナもインコも青む  
しむが家ではすこぶる元  
氣で、こわいほどたくまし  
い。

幸いなことに、今住んで  
いるところは、近くに農家  
があり、季節の野菜などを  
折々持ってきてくれる。そ  
の老爺と懐かしいヒロシマ  
の方言で語り合えるのも楽  
しい昨今である。△翔雲△  
水カシウムイオン水で田んぼの  
こやし

ひとと共

總発売元・技術指導

旭硝子株式会社

本社〒100 東京都千代田区丸の内2-1-2  
(千代田ビル)特品営業部 ☎(218)5574

代理店

株式会社

リ-ベ

〒651 葦合区磯辺通1丁目1ノ20

078(251)3531(代)

健康機器販売部 251-3593・4

そのイオン水は、消化不良、腸性下痢、胃腸内異状発酵、制酸性作用にも有効で、酸性に傾き、刺激性、休飲を理想的な弱アルカリ性に保つ働きをします。この「ナチュラミネラルアサヒ」の特色は、①旭硝子が開発した特殊電極②素電極は最高級③便利な連続取水機構④シンプルでデザイン⑤生成時間はわずか5分⑥徹底した安全設計⑦付属品も全て5分⑧付属品も5分⑨H標準価格5,500円⑩割賦販売10ヵ月もあります✓

標準価格59、500円  
割賦販売、10カ月もあります✓



### ●活性カルシウムイオン水

命の水

成月吳氏書

ナチュラルミネラルアサヒ

・六甲山100コース

# 旗振山

作家 武田 芳一

△その1△家族向き五キロコース  
網敷天満宮―須磨寺―高倉台―旗振山―須磨浦公園



旗振り茶屋にて主人(右)より話を聞く筆者

旗振山は下から見てもみえない山である。山頂は淡路も播磨も摂津もよく見える。旗信号が、東は大阪の堂島の米相場を知らすための旗振りで、西は岡山まで知らす中継所の一つだった。落合重信著の歴史書に書いている。この日は、網敷天神から須磨寺へ向った。山電駅前には平経衝捕われの碑が立っている。

須磨はいたる所に史跡や句碑が立てある。それを読みながら歩くのも楽しい。そんな碑を読みながら寺の境内を通っていると、萩の咲く寺務所の窓から一絃琴の音がきこえてきた。

墓地をすぎて、高倉町の住宅街を通り、第一神明道路の陸橋を渡って、谷あいの舗装道を出ると、高倉中学の運動会の予行演習を見下す道を進んで住宅街へ入った。住宅はどこも同じのプレハブのサッシュに扉。形はそれぞれ異っていても建材はみな出来合品が使われているの

で、みな同じ感じである。高倉台は高倉山を切り取って出来た街である。

この山の土は港の埋立てに使うので、浜まではベルトコンベアーで運び、そこからは船に積み、船はタグボートが曳いて埋立場へ行く。そしてトラック何百台分の土は一挙に海中へ落されている。この着想は前市長のアイデアである。

計画では高倉山から八千萬立方メートルの土を取る予定だったが、半分の四千万立方メートル取ると、須磨の住民から反対があらわれた。八千万立方メートル取ると、高倉山は殆どなくなる予定で、それを宅地に売出して埋立資金に回す予定が、半分しか実現しなかった。土は入用だから奥地の苦情ない山へ延長して取らねばならない。それだけ費用は高くなってゆく。それでも足りないので淡路の山からも運んでいる。船から見るとその生々しい削り跡がよく見えるのを私は遠望したことがある。

台地の西側は急斜面で削りあとがエニシダにおおわれ緑化はしてあった。その尾根には東屋が建っていた。この山の元の標高は二八〇米だったが、今は八十米削られて二百米になっているが台の中央あたりは底まで取ってあるように大ぶ低地になっていた。この山を初の計画通り取られると、須磨の住民は、西北の風を、漏斗になって受けることになるのだから反対も当然だが。この頃は何かが始るとすぐ反対運動がおきる。中には住民エゴの反対もあるが、行政当局もやりにくいことだらう。しか

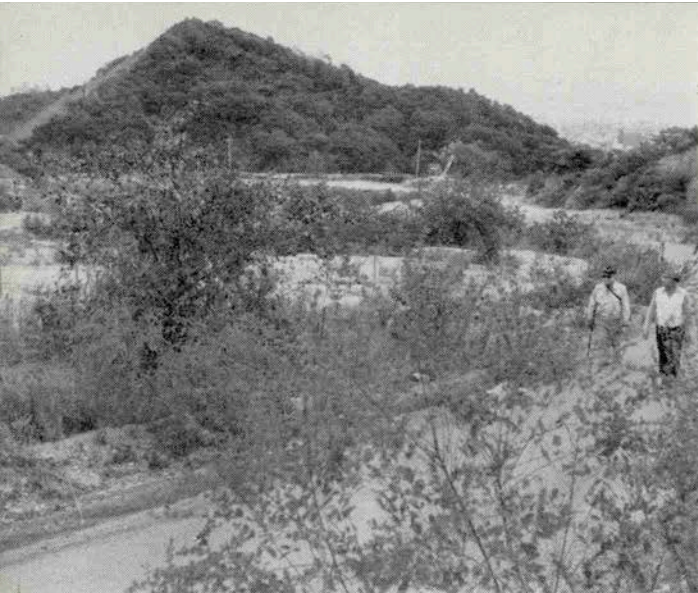


し、当局も発展の大義名分で、金儲けや利益につながるのも事実である。

東屋から尾根道の階段を少し上ると、地道の尾根道になった。舗装道より地道を歩く方が山道の感じをより味う。この尾根を二十分ほど登ると、目指す旗振の頂上だった。

旗振茶屋はトタン張りの粗末な山茶屋だが昔のムードがあった。老主人の話は、この辺は源平の古戦場だから沢山の将兵が戦死したか、夜になると馬の嘶きや、鎧の摺れ合う音や、人の呻き声がかきこえる時があるという。講師師みて来たような嘘をいいではないのか。この山でそんな大合戦があったとは思えない。一の谷の隣の谷も赤旗谷といい、平家の赤旗が立っていたからだという。

義経がひきいた奇襲部隊はただの七十騎だが、残りの兵隊は塩屋、下畑から攻め上ったかも知れないが、時間的には義経より遅れていたのではないか。私は義経は一



急斜面に削り取られた台地をあとに旗振り茶屋へ向う



の谷へは来ないと思う。鶴越えの逆落しはここではなく、もっと東の丸山の奥の鶴越から荊藻川ぞいに下って、一ツ気に和田の泊りの御座船を襲ったとみるべきで、義経の目的は三種神器を奪い返すが目的だったと考える地形からみても敵の根拠地深く潜入できる地形である。この川の所々には平家の公達戦死の史跡もある。

も一つ古文書では「大鳥とべず鶴のみとぶ険しい所」とある。鳥は地形の険、不険には関係はない生物である。「険しい」の形容詞を、地形のものとして誤読したので、こんな伝説になったのではないかな……。

帰途は一の谷のコースをとった。私は十代にこの坂を下ったことを思い出した。その時初めて史談会の例会に参加した時である。

講師は福原会下山人でなかったか。羽織に袴、黒足袋に利休下駄で、資料の包をさげて、杖もつかず、ひよいひよいと天狗のように下りて行った姿を、いまでもありありと思い出す。それから五十年以上にもなるのに。

須磨寺や一絃琴に萩こぼれ。

# 六甲山100コース

△その2▽一般向き八・三キロコース  
 神鉄大池駅―石楠花谷―ダイヤモンドポイント―摩耶山  
**溪流と樹間の楽しみ**  
 諸岡 博 熊

△神戸市企画局参事▽



ダイヤモンドポイントから北を望む

六甲・まやカーニバルに参加しませんでしたの誘いについて、神鉄大池駅を午前十時に出発する。山頂めざして、灘区の護国神社から杣谷コース、そして新幹線新神戸駅から天狗道コースと三カ所を同時スタート。摩耶山上遊園地にそれぞれゴールインをめざして秋晴れのもと三千人が集まった。

石楠花谷コースには約五〇〇人の家族、グループ連が参加。

石楠花谷コースを選んだのは「シャクナゲ」の木がなかなあと思っただけ。ちなみに、この木の花は春に開花、ツツジの頃やや赤い花を咲かせる。

大池駅から南へ直進して丁字路につき当り、そこを右折する。さらに丁字路を左折。神港高校グラウンドの看板を目印に進む。このあたりまで、大池団地内を通行する自動車に注意が必要。約三十分。一・八キロ。

神港高校の看板のところで左へ直進すると地獄谷コース。ここを右折して下り、石楠花谷からの流れを横切って、いよいよ登りにかかる。

見知らない他人と口をかわし、互いにかばいあったり、はげましあったり、汗も疲れも吹き飛ばような心の寛容と連帯感、そして頂上に着いたときの共感。大都市のなかで、ハイキングを通じてこのような感激にひたることが出来る六甲山は、神戸の市民の誇りと思う。

さきの分岐点から約十分許りで、ダムを二つ高巻きする。ここから道は細くなって、一列でしか歩けない。溪流を渡ったり、樹間を歩いたりしながら、ダムから三十分許り登ると小さな滝に出合う。シャクナゲがないかとウロウロする。シバハリが目につく。香り松茸、味シバハリ茸といわれるもの。でもまがいものの茸が多いので用心のこと。シバハリは傘の裏側が網状になっている、シバハリによく似た茸は放射線状になっている。

二俣の谷筋を左へ左へとついでいくと、滝が二、三あらわれる。左へ右へと高巻きする。水流の多いときは沢歩きで滑り易いから、足元要注意である。樹間から涼しい風が吹き最後の水無谷を急登すると、地獄谷西尾根ルートに突然飛び出す。急にまわりが明るくなって、いままでのウッソウとした感じから陽の照る山道の向う側に地獄谷が見え出し、大きな岩塊に道が塞がれる。二俣のところに道標があるので、迷わずここまで約三十分で登れる。あと十分でダイヤモンドポイントだからこの岩で



休まないこと。この岩は、かつて、外人の六甲登山雑誌「INAKA」に紹介されていたもの。

大池駅からゆっくり歩いて、溪流と樹間の冷気を楽しみながら、約二時間弱でダイヤモンドポイントに着く。分岐点から約二・二キロ。ここからは、裏六甲の感じと変わった明るい表六甲側のハイクコースとなる。

秋の落日を眺める最高の地点としてその名がつけられたのだが、あいにく、ここでは休憩・昼食。谷合いから遠く淡路島、瀬戸内が見える。残念ながら夕日までは時間があまり過ぎる。またの日の楽しみにとって置くこととする。

この場所には日陰がないが、遠く瀬戸内が見え、また大池団地が足元にみえ、なんだか腰を下ろしたくなる



溪流や小さな滝を巻いて歩く石楠花谷コース

ころだ。各自は思い思いにビニールマットを布いて、楽しい話をしながらにぎやかな食事タイム。ぐるりをみわたすと、おにぎりあり、ラーメンあり、コーヒーあり、飯盒炊飯あり、まさに食の一大文化戦争。

同行者の言によると、六甲にはシャクナゲが生育していないとのこと。「いやあるところは知っているが。教えると抜かれるのです。」

ダイヤモンドポイントから三国池に向って、山荘の間を歩く。道標に注意しないと大まわりになるので「六甲全山縦走」の道標をたどるとよい。山荘のデザインや持ち主の名前など新発見があつて結構楽しい時間が経つ。

ドライブウェイを横断してサウスロード、自然の家と全山縦走路を逆走しながら摩耶山に向う。途中アゴニー坂は敬遠して、約四・三キロバス道を歩いて摩耶山上遊園地に着いた。午後二時。

ここからの市街地の眺めはすばらしい。上高地で有名なウエストンは、明治の初め神戸にやってきて、神戸を起点に日本アルプスの探索をしたが、その紀行文の中で東洋一美しい港だと神戸港を紹介しているが、この山上からはそれが手にとるようにみえた。



★神戸ファッション市民大学OBによるグループ

＜神戸のファッション都市化をめざす＞

# K. F. S. news 38

事務局／神戸市生田区東町113-1

月刊神戸っ子内 TEL (078) 331-2246

## NEWS 3



シーズルの黒のドレスコート

この秋の市野木ニッティングスタジオのショーは11月8日風月堂地下ホールです。12時、2時半、6時の3回。

9月21日阪急17番街の毛皮店ミネットのショーの協賛に、市野木ニッティングスタジオ(電話331-6731)が。ミンクや、ブルーフォックスの豪華な毛皮の下、パティドレスを市野木江充さんが担当しました。黒ラメのパンツやドレス、紫のパンツ、銀と黒のワンピースなど18点。光沢のある素材を使ったシーズルで女っぽい市野木さん得意の作品ばかりでした。「これからは積極的に、違った素材と組み合わせさせてショーをしていきたい」と、毛皮と初めて組み合わせさせたショーの感想を述べていました。

## K. F. S. IN AUTUMN

### NEWS 1



モデルたちから花束を受ける小倉さん

グド레스が42点というはりきり方。「愛と夢とのシンフォニー」というテーマに相応しい華麗なショーになりました。ステージは布地の特徴で「花園」「縞」「優雅」と名前のつけられたドレスごとに景が変わる構成。シンブルでエレガントなデザインに、小倉さんの性格がうかがえました。

杉野ドレスメーカーで小倉さんを指導された鈴木木美知慧さんも応援にかけつけ、オリジナル作品の提供でショーの成功を祝いました。

ファッション・マンスリー参加の、モードサロンクニ(電話771-4144)のショーが9月20日国際会館で開かれました。「大きなショーは初めて」という小倉久仁子さんですが、京都でオリジナルに染めた生地を使ったロン

お知らせ '78クリスマス・パーティ 12月15日(金) 7PM

場所/サント・ノーレ北野店 電話241-1740 会費/5,000円

踊れるお店です。お洒落していらっしやっね。

### NEWS 2



「今年の自信作よ」と谷川さんあとろえ・ふみにて

すいスポーティな作品、極細モヘアのショール、手袋などの小物。

今迄の谷川文字調の着やニットの組み合わせ、ミックスの糸のブルゾン等趣向の変ったパーティードレス、黒ラメの透けたハイレム・パンツのスーツや、金ラメのブラウスとロマンティックな大人っぽい作品が見られました。またアンゴラのカジュアルなセーター、革とニットの組み合わせ、ミックスの糸のブルゾン等

今回の、今までと少し趣向の変ったパーティードレス、黒ラメの透けたハイレム・パンツのスーツや、金ラメのブラウスとロマンティックな大人っぽい作品が見られました。またアンゴラのカジュアルなセーター、革とニットの組み合わせ、ミックスの糸のブルゾン等

西宮北口で地道なオリジナルニットの活動を続けている谷川文字さん(あとろえ・ふみ)電話0798-6418

日頃の谷川さんの活動が伺えるコレクションでした。当日はピンクのシルクを手編みで編んだロング・ドレス姿。フランス製の糸とかいう淡いミックス色の凝った編み目。これからも頑張ってください。